

平成28年3月20日(日)から

尼崎市営バス運行路線を 阪神バスが運行いたします!



平成28年3月20日、尼崎市営バスの全ての路線を阪神バスに移譲します。
尼崎市と阪神バスは将来にわたって市民にとって必要なバス交通サービスの確保に努めます。

通勤!

通学!

お買物!

さらにお得に、便利になります!

尼崎市営バスが築き上げてきたサービス・信頼を、阪神バスが守り高めます!

安心

当面の間、現行の路線や
運賃・乗り方は**変わりません!**

磁気回数カードや1日乗車券などの割引制度も継続します!



手軽

ICカード乗車券が
利用可能に!

小銭の準備は不要! タッチするだけ!



お得

尼崎市内の
阪神バス路線運賃が
220円⇒**210円***に!

*詳しくは中面をご覧ください。

hanica定期券が

阪神バス・阪急バス
どちらでも利用可能に!

市外への利用もとっても便利に!



現在、国土交通省に路線免許及び運賃等を申請中であり、本件の実施にあたっては同省の許認可が前提となります。

さらに詳しい情報は中面・裏表紙をご覧ください。

尼崎市営バスをご利用のお客様へ



現行の尼崎市営バスの路線・運賃は変わりません。

- 平成28年3月20日以降も、現行の尼崎市営バスの路線・運賃は変わりません。
- 定期券や磁気回数カードなどの尼崎市営バスの乗車券は、平成28年3月20日以降も現行の適用区間で引き続きご利用いただけます。

※ただし、紙式回数券(阪神バス・阪急バスとの共通回数券を含む)は、平成28年3月20日以降販売いたしません。



バスの色や乗り方もこれまでどおり!

- 基本的な車両デザインは現行の尼崎市営バス車両のデザインを維持します。
- バスへの乗り方も、これまでどおり「前乗り+後降り」で、運賃は乗車時にお支払いください。



当面の間、各種割引制度は継続します!

- 磁気回数カード(5,000円分含む) ●1日乗車券 ●昼間時間帯特別割引(ひまわり) ●乗継割引
 - 高齢者定期券(寿定期券) ●ファミリー環境定期制度 ●尼崎市特別乗車証制度 等
- 尼崎市営バスの割引制度は、これまでどおり継続しますので、安心してご利用いただけます。

ICカード乗車券が利用可能になります!

▶バスの車載機にタッチするだけ!とってもカンタン、スピーディ!

- 平成28年3月20日よりICカード「hanica」「ICOCA」「PiTaPa」が利用可能になります。

▶hanicaは便利さいっぱい!!

- チャージ(カードへの入金)のたびに**プレミア10%が加算**され、お得!
- 紛失しても、**窓口で再発行**ができるから安心です!
※事前に個人情報の登録が必要です。

(hanicaに2,000円をチャージした場合)

チャージ金額 (税込)	お得なプレミア10%!!	ご利用可能額
2,000円	現金 2,000円 + プレミア 200円 =	2,200円

- hanica(プリペイド)は**阪急バス・阪急田園バス**でも利用可能だから、市外へのアクセスにもとっても便利!



尼崎市の高齢者特別乗車証がICカードになります!

- 尼崎市の第1種特別乗車証(定期方式)は、平成28年4月1日以降の交付から、順次**阪神バス**のIC定期券「**グランドパス65**」に切り替わります。これまでと原則同じ負担額で、**阪神バス・阪急バスの全線**がご利用可能になります!
- 第2種特別乗車証(乗車払い方式)も、ICカードになってとっても便利に!
「**尼崎市内⇄尼崎市内**」での利用はもちろん、「**尼崎市内⇄尼崎市外**」の利用でも**100円の割引**が適用されます。
※事前にチャージ(入金)が必要となります。



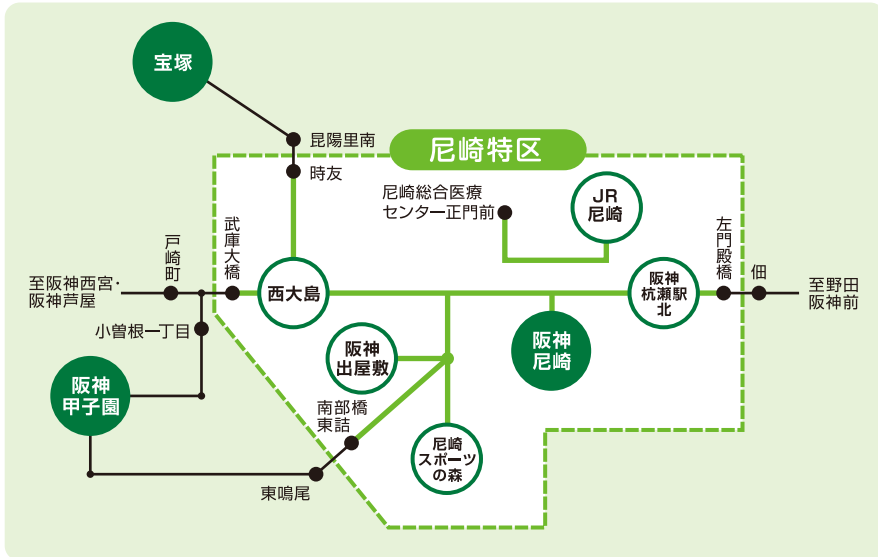
尼崎市内の阪神バスをご利用のお客様へ



尼崎市内の阪神バス路線運賃を210円に引き下げます!

- 平成28年2月より、阪神バス路線のうち、**尼崎市内の区間**を「**尼崎特区**」とし、**特区**内の運賃を220円から210円へ引き下げます。
※乗降停留所がどちらも尼崎市内の場合に限り210円でご利用いただけます。

▶ 尼崎特区



▶ 尼崎特区で利用可能な hanica 定期券も発売

尼崎特区定期券		
通 勤	1ヶ月	8,400円
	3ヶ月	23,940円
	6ヶ月	45,360円
通 学	1ヶ月	6,000円
	3ヶ月	17,100円
	6ヶ月	32,400円
	12ヶ月	50,000円
学 期	1学期	19,760円
	2学期	21,850円
	3学期	14,250円

阪神バス・阪急バス・尼崎市営バスをご利用のお客様へ



1枚の定期券で阪神バス・阪急バスどちらも利用可能に!

平成28年2月以降(予定)、「hanica定期券」をお持ちのお客様は、発行会社がどちらであるかにかかわらず、別途運賃の負担なく、阪急バス・阪神バスのどちらの路線も利用可能になります。

従来なら

阪神バス定期券

阪神バス路線のみ
利用可能

阪急バス定期券

阪急バス路線のみ
利用可能

平成28年2月1日からは

阪神バス・阪急バスどちらも利用可能に!



●ご利用イメージ

【例 阪神バスの全線定期(1ヶ月:9,240円)をお持ちの場合】



同じ運賃区間までなら、
阪神バス・阪急バスがどちらも乗り放題!

各券種のご利用可能範囲

定期券種		ご利用可能範囲	
		阪神バス	阪急バス
通勤	210円	210円区間	210円以下の区間
	220円	220円以下の区間(全線)	220円以下の区間
	930円		930円以下の区間(全線)
通学	210円	210円区間	210円以下の区間
	220円	220円以下の区間(全線)	220円以下の区間
	930円		930円以下の区間(全線)
スクールバス	210	210円区間	210円以下の区間
	310	220円以下の区間(全線)	310円以下の区間
	510		510円以下の区間
	フリー		930円以下の区間(全線)
グランドバス65		220円以下の区間(全線)	930円以下の区間(全線)

- 以下の区間は相互利用適用外区間です。
・阪神バス:空港リムジンバス、高速バス
・阪急バス:高速バス、有馬急行線、深夜急行バス、コミュニティバス、催事輸送等
- 各社の磁気定期券、紙定期券及び阪神バスの大阪・神戸・尼崎特区定期券は、相互利用対象外です。

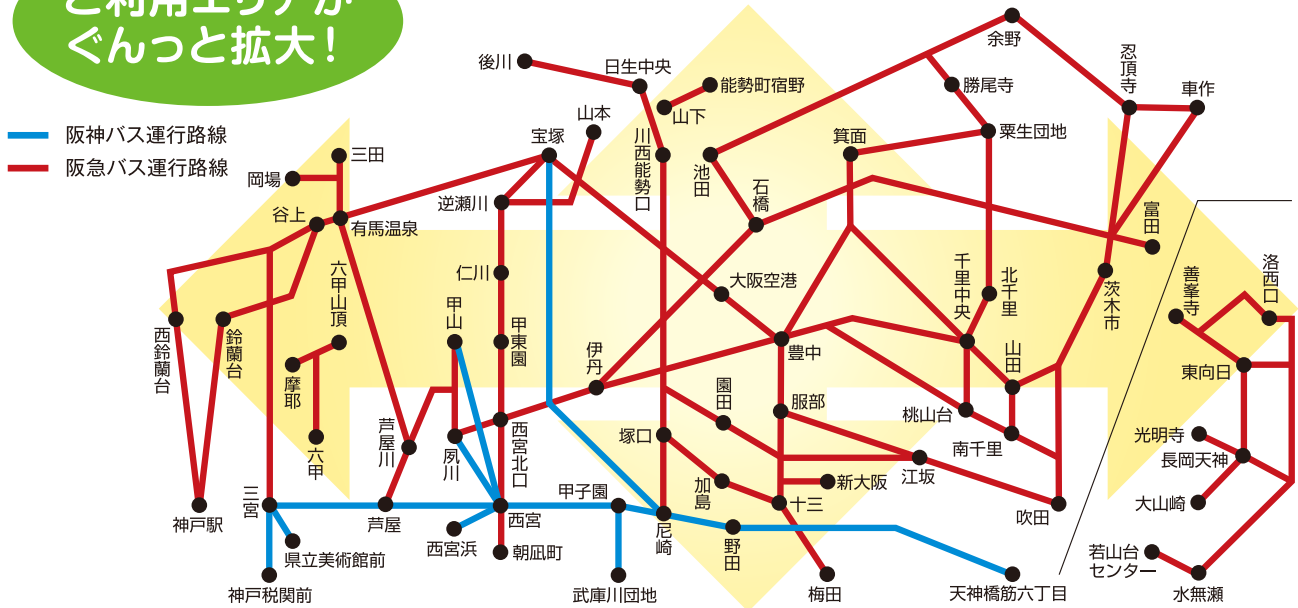
- 発売・払戻・再発行等につきましては、これまでどおり、各社がそれぞれの窓口で取り扱います。
- 阪神バス・阪急バスの定期券提示割引は、平成28年1月31日をもって終了いたします。

(参考)現在各社で定めている運賃区間:阪急バス150~930円区間、阪神バス210~220円区間。

阪神バス・阪急バス運行路線図

※主要路線のみ表記しております。※路線の詳細につきましてはホームページをご覧ください。

ご利用エリアが
ぐんっと拡大!



阪神バスでは、平成28年2月1日より
乗車時にもタッチが必要になります。ICカードでご利用のお客様は、
乗車口付近に設置の読取機に必ずタッチしてください。

※現行の尼崎市営バスの路線では、平成28年3月20日以降、乗車時にタッチが必要になります。(降車時のタッチは不要です)

ピッ

